JRTU
JR連合

# JUSTICE

自らを変える!! 明日を創る!! イースト イノベーション

ジェイアール・イーストユニオン
発行者　菅野一位
編集者　教宣部

〒105-0021
東京都港区東新橋2-8-28
TEL(ＪＲ) 057-7333
TEL(NTT) 03-6452-9687
ホームページ検索
「ＪＲＥユニオン」

基本理念
1. 社員で考え、社員のための労働運動を目指す 企業内労働組合
2. 心とこころをつなぐ相互扶助活動と、次代につなぐ社会正義の実現を目指す

# 19イースト春闘 妥結！
# ６年連続のベア獲得！

**人材の確保のためにも、意欲ある社員、そうした職場、企業風土を創って**
**いかなければならない！会社とは車の両輪となる労働組合が必要である！**

## ベア獲得「第3回春闘交渉」妥結！
## 「平均 1,050円」

結果、申４号第３回交渉は、２０１９春季生活闘争の申入れに対する会社側からの回答が出た。３月４日第４回目の交渉が行われ、３月１５日に第５回目の交渉が行われ、３月２３日に第６回目の交渉が行われ、４月１１日に第７回目の交渉が行われ、４月３日に第８回目の交渉が行われ、４月１０日に第９回目の交渉が行われ、４月１７日に第１０回目の交渉が行われ、４月２４日に第１１回目の交渉が行われ、４月２７日に第１２回目の交渉が行われ、４月３０日に第１３回目の交渉が行われ、５月１０日に第１４回目の交渉が行われ、５月１５日に第１５回目の交渉が行われ、５月２３日に第１６回目の交渉が行われ、５月２５日に第１７回目の交渉が行われ、６月１１日に第１８回目の交渉が行われ、６月１４日に第１９回目の交渉が行われ、６月２５日に第２０回目の交渉が行われ、６月２７日に第２１回目の交渉が行われ、７月１日に第２２回目の交渉が行われ、７月３日に第２３回目の交渉が行われ、７月５日に第２４回目の交渉が行われ、７月１０日に第２５回目の交渉が行われ、７月１７日に第２６回目の交渉が行われ、７月２４日に第２７回目の交渉が行われ、７月３０日に第２８回目の交渉が行われ、８月１日に第２９回目の交渉が行われ、８月７日に第３０回目の交渉が行われ、８月１０日に第３１回目の交渉が行われ、８月２７日に第３２回目の交渉が行われ、９月４日に第３３回目の交渉が行われ、９月１０日に第３４回目の交渉が行われ、９月１７日に第３５回目の交渉が行われ、９月２７日に第３６回目の交渉が行われ、１０月１日に第３７回目の交渉が行われ、１０月１０日に第３８回目の交渉が行われ、１０月１７日に第３９回目の交渉が行われ、１０月２４日に第４０回目の交渉が行われ、１０月３０日に第４１回目の交渉が行われ、１１月１日に第４２回目の交渉が行われ、１１月７日に第４３回目の交渉が行われ、１１月１０日に第４４回目の交渉が行われ、１１月１７日に第４５回目の交渉が行われ、１１月２７日に第４６回目の交渉が行われ、１２月１日に第４７回目の交渉が行われ、１２月１０日に第４８回目の交渉が行われ、１２月１７日に第４９回目の交渉が行われ、１２月２４日に第５０回目の交渉が行われ、１２月２７日に第５１回目の交渉が行われ、１月１日に第５２回目の交渉が行われ、１月７日に第５３回目の交渉が行われ、１月１０日に第５４回目の交渉が行われ、１月１７日に第５５回目の交渉が行われ、１月２４日に第５６回目の交渉が行われ、２月１日に第５７回目の交渉が行われ、２月７日に第５８回目の交渉が行われ、２月１０日に第５９回目の交渉が行われ、２月１７日に第６０回目の交渉が行われ、２月２４日に第６１回目の交渉が行われ、３月１日に第６２回目の交渉が行われ、３月７日に第６３回目の交渉が行われ、３月１０日に第６４回目の交渉が行われ、３月１７日に第６５回目の交渉が行われ、３月２４日に第６６回目の交渉が行われ、３月２７日に第６７回目の交渉が行われ、４月１日に第６８回目の交渉が行われ、４月７日に第６９回目の交渉が行われ、４月１０日に第７０回目の交渉が行われ、４月１７日に第７１回目の交渉が行われ、４月２４日に第７２回目の交渉が行われ、５月１日に第７３回目の交渉が行われ、５月７日に第７４回目の交渉が行われ、５月１０日に第７５回目の交渉が行われ、５月１７日に第７６回目の交渉が行われ、５月２４日に第７７回目の交渉が行われ、６月１日に第７８回目の交渉が行われ、６月７日に第７９回目の交渉が行われ、６月１０日に第８０回目の交渉が行われ、６月１７日に第８１回目の交渉が行われ、６月２４日に第８２回目の交渉が行われ、７月１日に第８３回目の交渉が行われ、７月７日に第８４回目の交渉が行われ、７月１０日に第８５回目の交渉が行われ、７月１７日に第８６回目の交渉が行われ、７月２４日に第８７回目の交渉が行われ、８月１日に第８８回目の交渉が行われ、８月７日に第８９回目の交渉が行われ、８月１０日に第９０回目の交渉が行われ、８月１７日に第９１回目の交渉が行われ、８月２４日に第９２回目の交渉が行われ、８月３０日に第９３回目の交渉が行われ、９月１日に第９４回目の交渉が行われ、９月７日に第９５回目の交渉が行われ、９月１０日に第９６回目の交渉が行われ、９月１７日に第９７回目の交渉が行われ、９月２４日に第９８回目の交渉が行われ、９月３０日に第９９回目の交渉が行われ、１０月１日に第１００回目の交渉が行われ、１０月１０日に第１０１回目の交渉が行われ、１０月１７日に第１０２回目の交渉が行われ、１０月２４日に第１０３回目の交渉が行われ、１０月３０日に第１０４回目の交渉が行われ、１１月１日に第１０５回目の交渉が行われ、１１月７日に第１０６回目の交渉が行われ、１１月１０日に第１０７回目の交渉が行われ、１１月１７日に第１０８回目の交渉が行われ、１１月２７日に第１０９回目の交渉が行われ、１２月１日に第１１０回目の交渉が行われ、１２月１０日に第１１１回目の交渉が行われ、１２月１７日に第１１２回目の交渉が行われ、１２月２４日に第１１３回目の交渉が行われ、１２月２７日に第１１４回目の交渉が行われ、１月１日に第１１５回目の交渉が行われ、１月７日に第１１６回目の交渉が行われ、１月１０日に第１１７回目の交渉が行われ、１月１７日に第１１８回目の交渉が行われ、１月２４日に第１１９回目の交渉が行われ、２月１日に第１２０回目の交渉が行われ、２月７日に第１２１回目の交渉が行われ、２月１０日に第１２２回目の交渉が行われ、２月１７日に第１２３回目の交渉が行われ、２月２４日に第１２４回目の交渉が行われ、３月１日に第１２５回目の交渉が行われ、３月７日に第１２６回目の交渉が行われ、３月１０日に第１２７回目の交渉が行われ、３月１７日に第１２８回目の交渉が行われ、３月２４日に第１２９回目の交渉が行われ、３月２７日に第１３０回目の交渉が行われ、４月１日に第１３１回目の交渉が行われ、４月７日に第１３２回目の交渉が行われ、４月１０日に第１３３回目の交渉が行われ、４月１７日に第１３４回目の交渉が行われ、４月２４日に第１３５回目の交渉が行われ、５月１日に第１３６回目の交渉が行われ、５月７日に第１３７回目の交渉が行われ、５月１０日に第１３８回目の交渉が行われ、５月１７日に第１３９回目の交渉が行われ、５月２４日に第１４０回目の交渉が行われ、６月１日に第１４１回目の交渉が行われ、６月７日に第１４２回目の交渉が行われ、６月１０日に第１４３回目の交渉が行われ、６月１７日に第１４４回目の交渉が行われ、６月２４日に第１４５回目の交渉が行われ、７月１日に第１４６回目の交渉が行われ、７月７日に第１４７回目の交渉が行われ、７月１０日に第１４８回目の交渉が行われ、７月１７日に第１４９回目の交渉が行われ、７月２４日に第１５０回目の交渉が行われ、８月１日に第１５１回目の交渉が行われ、８月７日に第１５２回目の交渉が行われ、８月１０日に第１５３回目の交渉が行われ、８月１７日に第１５４回目の交渉が行われ、８月２４日に第１５５回目の交渉が行われ、８月３０日に第１５６回目の交渉が行われ、９月１日に第１５７回目の交渉が行われ、９月７日に第１５８回目の交渉が行われ、９月１０日に第１５９回目の交渉が行われ、９月１７日に第１６０回目の交渉が行われ、９月２４日に第１６１回目の交渉が行われ、９月３０日に第１６２回目の交渉が行われ、１０月１日に第１６３回目の交渉が行われ、１０月１０日に第１６４回目の交渉が行われ、１０月１７日に第１６５回目の交渉が行われ、１０月２４日に第１６６回目の交渉が行われ、１０月３０日に第１６７回目の交渉が行われ、１１月１日に第１６８回目の交渉が行われ、１１月７日に第１６９回目の交渉が行われ、１１月１０日に第１７０回目の交渉が行われ、１１月１７日に第１７１回目の交渉が行われ、１１月２７日に第１７２回目の交渉が行われ、１２月１日に第１７３回目の交渉が行われ、１２月１０日に第１７４回目の交渉が行われ、１２月１７日に第１７５回目の交渉が行われ、１２月２４日に第１７６回目の交渉が行われ、１２月２７日に第１７７回目の交渉が行われ、１月１日に第１７８回目の交渉が行われ、１月７日に第１７９回目の交渉が行われ、１月１０日に第１８０回目の交渉が行われ、１月１７日に第１８１回目の交渉が行われ、１月２４日に第１８２回目の交渉が行われ、２月１日に第１８３回目の交渉が行われ、２月７日に第１８４回目の交渉が行われ、２月１０日に第１８５回目の交渉が行われ、２月１７日に第１８６回目の交渉が行われ、２月２４日に第１８７回目の交渉が行われ、３月１日に第１８８回目の交渉が行われ、３月７日に第１８９回目の交渉が行われ、３月１０日に第１９０回目の交渉が行われ、３月１７日に第１９１回目の交渉が行われ、３月２４日に第１９２回目の交渉が行われ、３月２７日に第１９３回目の交渉が行われ、４月１日に第１９４回目の交渉が行われ、４月７日に第１９５回目の交渉が行われ、４月１０日に第１９６回目の交渉が行われ、４月１７日に第１９７回目の交渉が行われ、４月２４日に第１９８回目の交渉が行われ、５月１日に第１９９回目の交渉が行われ、５月７日に第２００回目の交渉が行われ、５月１０日に第２０１回目の交渉が行われ、５月１７日に第２０２回目の交渉が行われ、５月２４日に第２０３回目の交渉が行われ、６月１日に第２０４回目の交渉が行われ、６月７日に第２０５回目の交渉が行われ、６月１０日に第２０６回目の交渉が行われ、６月１７日に第２０７回目の交渉が行われ、６月２４日に第２０８回目の交渉が行われ、７月１日に第２０９回目の交渉が行われ、７月７日に第２１０回目の交渉が行われ、７月１０日に第２１１回目の交渉が行われ、７月１７日に第２１２回目の交渉が行われ、７月２４日に第２１３回目の交渉が行われ、８月１日に第２１４回目の交渉が行われ、８月７日に第２１５回目の交渉が行われ、８月１０日に第２１６回目の交渉が行われ、８月１７日に第２１７回目の交渉が行われ、８月２４日に第２１８回目の交渉が行われ、８月３０日に第２１９回目の交渉が行われ、９月１日に第２２０回目の交渉が行われ、９月７日に第２２１回目の交渉が行われ、９月１０日に第２２２回目の交渉が行われ、９月１７日に第２２３回目の交渉が行われ、９月２４日に第２２４回目の交渉が行われ、９月３０日に第２２５回目の交渉が行われ、１０月１日に第２２６回目の交渉が行われ、１０月１０日に第２２７回目の交渉が行われ、１０月１７日に第２２８回目の交渉が行われ、１０月２４日に第２２９回目の交渉が行われ、１０月３０日に第２３０回目の交渉が行われ、１１月１日に第２３１回目の交渉が行われ、１１月７日に第２３２回目の交渉が行われ、１１月１０日に第２３３回目の交渉が行われ、１１月１７日に第２３４回目の交渉が行われ、１１月２７日に第２３５回目の交渉が行われ、１２月１日に第２３６回目の交渉が行われ、１２月１０日に第２３７回目の交渉が行われ、１２月１７日に第２３８回目の交渉が行われ、１２月２４日に第２３９回目の交渉が行われ、１２月２７日に第２４０回目の交渉が行われ、１月１日に第２４１回目の交渉が行われ、１月７日に第２４２回目の交渉が行われ、１月１０日に第２４３回目の交渉が行われ、１月１７日に第２４４回目の交渉が行われ、１月２４日に第２４５回目の交渉が行われ、２月１日に第２４６回目の交渉が行われ、２月７日に第２４７回目の交渉が行われ、２月１０日に第２４８回目の交渉が行われ、２月１７日に第２４９回目の交渉が行われ、２月２４日に第２５０回目の交渉が行われ、３月１日に第２５１回目の交渉が行われ、３月７日に第２５２回目の交渉が行われ、３月１０日に第２５３回目の交渉が行われ、３月１７日に第２５４回目の交渉が行われ、３月２４日に第２５５回目の交渉が行われ、３月２７日に第２５６回目の交渉が行われ、４月１日に第２５７回目の交渉が行われ、４月７日に第２５８回目の交渉が行われ、４月１０日に第２５９回目の交渉が行われ、４月１７日に第２６０回目の交渉が行われ、４月２４日に第２６１回目の交渉が行われ、５月１日に第２６２回目の交渉が行われ、５月７日に第２６３回目の交渉が行われ、５月１０日に第２６４回目の交渉が行われ、５月１７日に第２６５回目の交渉が行われ、５月２４日に第２６６回目の交渉が行われ、６月１日に第２６７回目の交渉が行われ、６月７日に第２６８回目の交渉が行われ、６月１０日に第２６９回目の交渉が行われ、６月１７日に第２７０回目の交渉が行われ、６月２４日に第２７１回目の交渉が行われ、７月１日に第２７２回目の交渉が行われ、７月７日に第２７３回目の交渉が行われ、７月１０日に第２７４回目の交渉が行われ、７月１７日に第２７５回目の交渉が行われ、７月２４日に第２７６回目の交渉が行われ、８月１日に第２７７回目の交渉が行われ、８月７日に第２７８回目の交渉が行われ、８月１０日に第２７９回目の交渉が行われ、８月１７日に第２８０回目の交渉が行われ、８月２４日に第２８１回目の交渉が行われ、８月３０日に第２８２回目の交渉が行われ、９月１日に第２８３回目の交渉が行われ、９月７日に第２８４回目の交渉が行われ、９月１０日に第２８５回目の交渉が行われ、９月１７日に第２８６回目の交渉が行われ、９月２４日に第２８７回目の交渉が行われ、９月３０日に第２８８回目の交渉が行われ、１０月１日に第２８９回目の交渉が行われ、１０月１０日に第２９０回目の交渉が行われ、１０月１７日に第２９１回目の交渉が行われ、１０月２４日に第２９２回目の交渉が行われ、１０月３０日に第２９３回目の交渉が行われ、１１月１日に第２９４回目の交渉が行われ、１１月７日に第２９５回目の交渉が行われ、１１月１０日に第２９６回目の交渉が行われ、１１月１７日に第２９７回目の交渉が行われ、１１月２７日に第２９８回目の交渉が行われ、１２月１日に第２９９回目の交渉が行われ、１２月１０日に第３００回目の交渉が行われ、１２月１７日に第３０１回目の交渉が行われ、１２月２４日に第３０２回目の交渉が行われ、１２月２７日に第３０３回目の交渉が行われ、１月１日に第３０４回目の交渉が行われ、１月７日に第３０５回目の交渉が行われ、１月１０日に第３０６回目の交渉が行われ、１月１７日に第３０７回目の交渉が行われ、１月２４日に第３０８回目の交渉が行われ、２月１日に第３０９回目の交渉が行われ、２月７日に第３１０回目の交渉が行われ、２月１０日に第３１１回目の交渉が行われ、２月１７日に第３１２回目の交渉が行われ、２月２４日に第３１３回目の交渉が行われ、３月１日に第３１４回目の交渉が行われ、３月７日に第３１５回目の交渉が行われ、３月１０日に第３１６回目の交渉が行われ、３月１７日に第３１７回目の交渉が行われ、３月２４日に第３１８回目の交渉が行われ、３月２７日に第３１９回目の交渉が行われ、４月１日に第３２０回目の交渉が行われ、４月７日に第３２１回目の交渉が行われ、４月１０日に第３２２回目の交渉が行われ、４月１７日に第３２３回目の交渉が行われ、４月２４日に第３２４回目の交渉が行われ、５月１日に第３２５回目の交渉が行われ、５月７日に第３２６回目の交渉が行われ、５月１０日に第３２７回目の交渉が行われ、５月１７日に第３２８回目の交渉が行われ、５月２４日に第３２９回目の交渉が行われ、６月１日に第３３０回目の交渉が行われ、６月７日に第３３１回目の交渉が行われ、６月１０日に第３３２回目の交渉が行われ、６月１７日に第３３３回目の交渉が行われ、６月２４日に第３３４回目の交渉が行われ、７月１日に第３３５回目の交渉が行われ、７月７日に第３３６回目の交渉が行われ、７月１０日に第３３７回目の交渉が行われ、７月１７日に第３３８回目の交渉が行われ、７月２４日に第３３９回目の交渉が行われ、８月１日に第３４０回目の交渉が行われ、８月７日に第３４１回目の交渉が行われ、８月１０日に第３４２回目の交渉が行われ、８月１７日に第３４３回目の交渉が行われ、８月２４日に第３４４回目の交渉が行われ、８月３０日に第３４５回目の交渉が行われ、９月１日に第３４６回目の交渉が行われ、９月７日に第３４７回目の交渉が行われ、９月１０日に第３４８回目の交渉が行われ、９月１７日に第３４９回目の交渉が行われ、９月２４日に第３５０回目の交渉が行われ、９月３０日に第３５１回目の交渉が行われ、１０月１日に第３５２回目の交渉が行われ、１０月１０日に第３５３回目の交渉が行われ、１０月１７日に第３５４回目の交渉が行われ、１０月２４日に第３５５回目の交渉が行われ、１０月３０日に第３５６回目の交渉が行われ、１１月１日に第３５７回目の交渉が行われ、１１月７日に第３５８回目の交渉が行われ、１１月１０日に第３５９回目の交渉が行われ、１１月１７日に第３６０回目の交渉が行われ、１１月２７日に第３６１回目の交渉が行われ、１２月１日に第３６２回目の交渉が行われ、１２月１０日に第３６３回目の交渉が行われ、１２月１７日に第３６４回目の交渉が行われ、１２月２４日に第３６５回目の交渉が行われ、１２月２７日に第３６６回目の交渉が行われ、１月１日に第３６７回目の交渉が行われ、１月７日に第３６８回目の交渉が行われ、１月１０日に第３６９回目の交渉が行われ、１月１７日に第３７０回目の交渉が行われ、１月２４日に第３７１回目の交渉が行われ、２月１日に第３７２回目の交渉が行われ、２月７日に第３７３回目の交渉が行われ、２月１０日に第３７４回目の交渉が行われ、２月１７日に第３７５回目の交渉が行われ、２月２４日に第３７６回目の交渉が行われ、３月１日に第３７７回目の交渉が行われ、３月７日に第３７８回目の交渉が行われ、３月１０日に第３７９回目の交渉が行われ、３月１７日に第３８０回目の交渉が行われ、３月２４日に第３８１回目の交渉が行われ、３月２７日に第３８２回目の交渉が行われ、４月１日に第３８３回目の交渉が行われ、４月７日に第３８４回目の交渉が行われ、４月１０日に第３８５回目の交渉が行われ、４月１７日に第３８６回目の交渉が行われ、４月２４日に第３８７回目の交渉が行われ、５月１日に第３８８回目の交渉が行われ、５月７日に第３８９回目の交渉が行われ、５月１０日に第３９０回目の交渉が行われ、５月１７日に第３９１回目の交渉が行われ、５月２４日に第３９２回目の交渉が行われ、６月１日に第３９３回目の交渉が行われ、６月７日に第３９４回目の交渉が行われ、６月１０日に第３９５回目の交渉が行われ、６月１７日に第３９６回目の交渉が行われ、６月２４日に第３９７回目の交渉が行われ、７月１日に第３９８回目の交渉が行われ、７月７日に第３９９回目の交渉が行われ、７月１０日に第４００回目の交渉が行われ、７月１７日に第４０１回目の交渉が行われ、７月２４日に第４０２回目の交渉が行われ、８月１日に第４０３回目の交渉が行われ、８月７日に第４０４回目の交渉が行われ、８月１０日に第４０５回目の交渉が行われ、８月１７日に第４０６回目の交渉が行われ、８月２４日に第４０７回目の交渉が行われ、８月３０日に第４０８回目の交渉が行われ、９月１日に第４０９回目の交渉が行われ、９月７日に第４１０回目の交渉が行われ、９月１０日に第４１１回目の交渉が行われ、９月１７日に第４１２回目の交渉が行われ、９月２４日に第４１３回目の交渉が行われ、９月３０日に第４１４回目の交渉が行われ、１０月１日に第４１５回目の交渉が行われ、１０月１０日に第４１６回目の交渉が行われ、１０月１７日に第４１７回目の交渉が行われ、１０月２４日に第４１８回目の交渉が行われ、１０月３０日に第４１９回目の交渉が行われ、１１月１日に第４２０回目の交渉が行われ、１１月７日に第４２１回目の交渉が行われ、１１月１０日に第４２２回目の交渉が行われ、１１月１７日に第４２３回目の交渉が行われ、１１月２７日に第４２４回目の交渉が行われ、１２月１日に第４２５回目の交渉が行われ、１２月１０日に第４２６回目の交渉が行われ、１２月１７日に第４２７回目の交渉が行われ、１２月２４日に第４２８回目の交渉が行われ、１２月２７日に第４２９回目の交渉が行われ、１月１日に第４３０回目の交渉が行われ、１月７日に第４３１回目の交渉が行われ、１月１０日に第４３２回目の交渉が行われ、１月１７日に第４３３回目の交渉が行われ、１月２４日に第４３４回目の交渉が行われ、２月１日に第４３５回目の交渉が行われ、２月７日に第４３６回目の交渉が行われ、２月１０日に第４３７回目の交渉が行われ、２月１７日に第４３８回目の交渉が行われ、２月２４日に第４３９回目の交渉が行われ、３月１日に第４４０回目の交渉が行われ、３月７日に第４４１回目の交渉が行われ、３月１０日に第４４２回目の交渉が行われ、３月１７日に第４４３回目の交渉が行われ、３月２４日に第４４４回目の交渉が行われ、３月２７日に第４４５回目の交渉が行われ、４月１日に第４４６回目の交渉が行われ、４月７日に第４４７回目の交渉が行われ、４月１０日に第４４８回目の交渉が行われ、４月１７日に第４４９回目の交渉が行われ、４月２４日に第４５０回目の交渉が行われ、５月１日に第４５１回目の交渉が行われ、５月７日に第４５２回目の交渉が行われ、５月１０日に第４５３回目の交渉が行われ、５月１７日に第４５４回目の交渉が行われ、５月２４日に第４５５回目の交渉が行われ、６月１日に第４５６回目の交渉が行われ、６月７日に第４５７回目の交渉が行われ、６月１０日に第４５８回目の交渉が行われ、６月１７日に第４５９回目の交渉が行われ、６月２４日に第４６０回目の交渉が行われ、７月１日に第４６１回目の交渉が行われ、７月７日に第４６２回目の交渉が行われ、７月１０日に第４６３回目の交渉が行われ、７月１７日に第４６４回目の交渉が行われ、７月２４日に第４６５回目の交渉が行われ、８月１日に第４６６回目の交渉が行われ、８月７日に第４６７回目の交渉が行われ、８月１０日に第４６８回目の交渉が行われ、８月１７日に第４６９回目の交渉が行われ、８月２４日に第４７０回目の交渉が行われ、８月３０日に第４７１回目の交渉が行われ、９月１日に第４７２回目の交渉が行われ、９月７日に第４７３回目の交渉が行われ、９月１０日に第４７４回目の交渉が行われ、９月１７日に第４７５回目の交渉が行われ、９月２４日に第４７６回目の交渉が行われ、９月３０日に第４７７回目の交渉が行われ、１０月１日に第４７８回目の交渉が行われ、１０月１０日に第４７９回目の交渉が行われ、１０月１７日に第４８０回目の交渉が行われ、１０月２４日に第４８１回目の交渉が行われ、１０月３０日に第４８２回目の交渉が行われ、１１月１日に第４８３回目の交渉が行われ、１１月７日に第４８４回目の交渉が行われ、１１月１０日に第４８５回目の交渉が行われ、１１月１７日に第４８６回目の交渉が行われ、１１月２７日に第４８７回目の交渉が行われ、１２月１日に第４８８回目の交渉が行われ、１２月１０日に第４８９回目の交渉が行われ、１２月１７日に第４９０回目の交渉が行われ、１２月２４日に第４９１回目の交渉が行われ、１２月２７日に第４９２回目の交渉が行われ、１月１日に第４９３回目の交渉が行われ、１月７日に第４９４回目の交渉が行われ、１月１０日に第４９５回目の交渉が行われ、１月１７日に第４９６回目の交渉が行われ、１月２４日に第４９７回目の交渉が行われ、２月１日に第４９８回目の交渉が行われ、２月７日に第４９９回目の交渉が行われ、２月１０日に第５００回目の交渉が行われ、２月１７日に第５０１回目の交渉が行われ、２月２４日に第５０２回目の交渉が行われ、３月１日に第５０３回目の交渉が行われ、３月７日に第５０４回目の交渉が行われ、３月１０日に第５０５回目の交渉が行われ、３月１７日に第５０６回目の交渉が行われ、３月２４日に第５０７回目の交渉が行われ、３月２７日に第５０８回目の交渉が行われ、４月１日に第５０９回目の交渉が行われ、４月７日に第５１０回目の交渉が行われ、４月１０日に第５１１回目の交渉が行われ、４月１７日に第５１２回目の交渉が行われ、４月２４日に第５１３回目の交渉が行われ、５月１日に第５１４回目の交渉が行われ、５月７日に第５１５回目の交渉が行われ、５月１０日に第５１６回目の交渉が行われ、５月１７日に第５１７回目の交渉が行われ、５月２４日に第５１８回目の交渉が行われ、６月１日に第５１９回目の交渉が行われ、６月７日に第５２０回目の交渉が行われ、６月１０日に第５２１回目の交渉が行われ、６月１７日に第５２２回目の交渉が行われ、６月２４日に第５２３回目の交渉が行われ、７月１日に第５２４回目の交渉が行われ、７月７日に第５２５回目の交渉が行われ、７月１０日に第５２６回目の交渉が行われ、７月１７日に第５２７回目の交渉が行われ、７月２４日に第５２８回目の交渉が行われ、８月１日に第５２９回目の交渉が行われ、８月７日に第５３０回目の交渉が行われ、８月１０日に第５３１回目の交渉が行われ、８月１７日に第５３２回目の交渉が行われ、８月２４日に第５３３回目の交渉が行われ、８月３０日に第５３４回目の交渉が行われ、９月１日に第５３５回目の交渉が行われ、９月７日に第５３６回目の交渉が行われ、９月１０日に第５３７回目の交渉が行われ、９月１７日に第５３８回目の交渉が行われ、９月２４日に第５３９回目の交渉が行われ、９月３０日に第５４０回目の交渉が行われ、１０月１日に第５４１回目の交渉が行われ、１０月１０日に第５４２回目の交渉が行われ、１０月１７日に第５４３回目の交渉が行われ、１０月２４日に第５４４回目の交渉が行われ、１０月３０日に第５４５回目の交渉が行われ、１１月１日に第５４６回目の交渉が行われ、１１月７日に第５４７回目の交渉が行われ、１１月１０日に第５４８回目の交渉が行われ、１１月１７日に第５４９回目の交渉が行われ、１１月２７日に第５５０回目の交渉が行われ、１２月１日に第５５１回目の交渉が行われ、１２月１０日に第５５２回目の交渉が行われ、１２月１７日に第５５３回目の交渉が行われ、１２月２４日に第５５４回目の交渉が行われ、１２月２７日に第５５５回目の交渉が行われ、１月１日に第５５６回目の交渉が行われ、１月７日に第５５７回目の交渉が行われ、１月１０日に第５５８回目の交渉が行われ、１月１７日に第５５９回目の交渉が行われ、１月２４日に第５６０回目の交渉が行われ、２月１日に第５６１回目の交渉が行われ、２月７日に第５６２回目の交渉が行われ、２月１０日に第５６３回目の交渉が行われ、２月１７日に第５６４回目の交渉が行われ、２月２４日に第５６５回目の交渉が行われ、３月１日に第５６６回目の交渉が行われ、３月７日に第５６７回目の交渉が行われ、３月１０日に第５６８回目の交渉が行われ、３月１７日に第５６９回目の交渉が行われ、３月２４日に第５７０回目の交渉が行われ、３月２７日に第５７１回目の交渉が行われ、４月１日に第５７２回目の交渉が行われ、４月７日に第５７３回目の交渉が行われ、４月１０日に第５７４回目の交渉が行われ、４月１７日に第５７５回目の交渉が行われ、４月２４日に第５７６回目の交渉が行われ、５月１日に第５７７回目の交渉が行われ、５月７日に第５７８回目の交渉が行われ、５月１０日に第５７９回目の交渉が行われ、５月１７日に第５８０回目の交渉が行われ、５月２４日に第５８１回目の交渉が行われ、６月１日に第５８２回目の交渉が行われ、６月７日に第５８３回目の交渉が行われ、６月１０日に第５８４回目の交渉が行われ、６月１７日に第５８５回目の交渉が行われ、６月２４日に第５８６回目の交渉が行われ、７月１日に第５８７回目の交渉が行われ、７月７日に第５８８回目の交渉が行われ、７月１０日に第５８９回目の交渉が行われ、７月１７日に第５９０回目の交渉が行われ、７月２４日に第５９１回目の交渉が行われ、８月１日に第５９２回目の交渉が行われ、８月７日に第５９３回目の交渉が行われ、８月１０日に第５９４回目の交渉が行われ、８月１７日に第５９５回目の交渉が行われ、８月２４日に第５９６回目の交渉が行われ、８月３０日に第５９７回目の交渉が行われ、９月１日に第５９８回目の交渉が行われ、９月７日に第５９９回目の交渉が行われ、９月１０日に第６００回目の交渉が行われ、９月１７日に第６０１回目の交渉が行われ、９月２４日に第６０２回目の交渉が行われ、９月３０日に第６０３回目の交渉が行われ、１０月１日に第６０４回目の交渉が行われ、１０月１０日に第６０５回目の交渉が行われ、１０月１７日に第６０６回目の交渉が行われ、１０月２４日に第６０７回目の交渉が行われ、１０月３０日に第６０８回目の交渉が行われ、１１月１日に第６０９回目の交渉が行われ、１１月７日に第６１０回目の交渉が行われ、１１月１０日に第６１１回目の交渉が行われ、１１月１７日に第６１２回目の交渉が行われ、１１月２７日に第６１３回目の交渉が行われ、１２月１日に第６１４回目の交渉が行われ、１２月１０日に第６１５回目の交渉が行われ、１２月１７日に第６１６回目の交渉が行われ、１２月２４日に第６１７回目の交渉が行われ、１２月２７日に第６１８回目の交渉が行われ、１月１日に第６１９回目の交渉が行われ、１月７日に第６２０回目の交渉が行われ、１月１０日に第６２１回目の交渉が行われ、１月１７日に第６２２回目の交渉が行われ、１月２４日に第６２３回目の交渉が行われ、２月１日に第６２４回目の交渉が行われ、２月７日に第６２５回目の交渉が行われ、２月１０日に第６２６回目の交渉が行われ、２月１７日に第６２７回目の交渉が行われ、２月２４日に第６２８回目の交渉が行われ、３月１日に第６２９回目の交渉が行われ、３月７日に第６３０回目の交渉が行われ、３月１０日に第６３１回目の交渉が行われ、３月１７日に第６３２回目の交渉が行われ、３月２４日に第６３３回目の交渉が行われ、３月２７日に第６３４回目の交渉が行われ、４月１日に第６３５回目の交渉が行われ、４月７日に第６３６回目の交渉が行われ、４月１０日に第６３７回目の交渉が行われ、４月１７日に第６３８回目の交渉が行われ、４月２４日に第６３９回目の交渉が行われ、５月１日に第６４０回目の交渉が行われ、５月７日に第６４１回目の交渉が行われ、５月１０日に第６４２回目の交渉が行われ、５月１７日に第６４３回目の交渉が行われ、５月２４日に第６４４回目の交渉が行われ、６月１日に第６４５回目の交渉が行われ、６月７日に第６４６回目の交渉が行われ、６月１０日に第６４７回目の交渉が行われ、６月１７日に第６４８回目の交渉が行われ、６月２４日に第６４９回目の交渉が行われ、７月１日に第６５０回目の交渉が行われ、７月７日に第６５１回目の交渉が行われ、７月１０日に第６５２回目の交渉が行われ、７月１７日に第６５３回目の交渉が行われ、７月２４日に第６５４回目の交渉が行われ、８月１日に第６５５回目の交渉が行われ、８月７日に第６５６回目の交渉が行われ、８月１０日に第６５７回目の交渉が行われ、８月１７日に第６５８回目の交渉が行われ、８月２４日に第６５９回目の交渉が行われ、８月３０日に第６６０回目の交渉が行われ、９月１日に第６６１回目の交渉が行われ、９月７日に第６６２回目の交渉が行われ、９月１０日に第６６３回目の交渉が行われ、９月１７日に第６６４回目の交渉が行われ、９月２４日に第６６５回目の交渉が行われ、９月３０日に第６６６回目の交渉が行われ、１０月１日に第６６７回目の交渉が行われ、１０月１０日に第６６８回目の交渉が行われ、１０月１７日に第６６９回目の交渉が行われ、１０月２４日に第６７０回目の交渉が行われ、１０月３０日に第６７１回目の交渉が行われ、１１月１日に第６７２回目の交渉が行われ、１１月７日に第６７３回目の交渉が行われ、１１月１０日に第６７４回目の交渉が行われ、１１月１７日に第６７５回目の交渉が行われ、１１月２７日に第６７６回目の交渉が行われ、１２月１日に第６７７回目の交渉が行われ、１２月１０日に第６７８回目の交渉が行われ、１２月１７日に第６７９回目の交渉が行われ、１２月２４日に第６８０回目の交渉が行われ、１２月２７日に第６８１回目の交渉が行われ、１月１日に第６８２回目の交渉が行われ、１月７日に第６８３回目の交渉が行われ、１月１０日に第６８４回目の交渉が行われ、１月１７日に第６８５回目の交渉が行われ、１月２４日に第６８６回目の交渉が行われ、２月１日に第６８７回目の交渉が行われ、２月７日に第６８８回目の交渉が行われ、２月１０日に第６８９回目の交渉が行われ、２月１７日に第６９０回目の交渉が行われ、２月２４日に第６９１回目の交渉が行われ、３月１日に第６９２回目の交渉が行われ、３月７日に第６９３回目の交渉が行われ、３月１０日に第６９４回目の交渉が行われ、３月１７日に第６９５回目の交渉が行われ、３月２４日に第６９６回目の交渉が行われ、３月２７日に第６９７回目の交渉が行われ、４月１日に第６９８回目の交渉が行われ、４月７日に第６９９回目の交渉が行われ、４月１０日に第７００回目の交渉が行われ、４月１７日に第７０１回目の交渉が行われ、４月２４日に第７０２回目の交渉が行われ、５月１日に第７０３回目の交渉が行われ、５月７日に第７０４回目の交渉が行われ、５月１０日に第７０５回目の交渉が行われ、５月１７日に第７０６回目の交渉が行われ、５月２４日に第７０７回目の交渉が行われ、６月１日に第７０８回目の交渉が行われ、６月７日に第７０９回目の交渉が行われ、６月１０日に第７１０回目の交渉が行われ、６月１７日に第７１１回目の交渉が行われ、６月２４日に第７１２回目の交渉が行われ、７月１日に第７１３回目の交渉が行われ、７月７日に第７１４回目の交渉が行われ、７月１０日に第７１５回目の交渉が行われ、７月１７日に第７１６回目の交渉が行われ、７月２４日に第７１７回目の交渉が行われ、８月１日に第７１８回目の交渉が行われ、８月７日に第７１９回目の交渉が行われ、８月１０日に第７２０回目の交渉が行われ、８月１７日に第７２１回目の交渉が行われ、８月２４日に第７２２回目の交渉が行われ、８月３０日に第７２３回目の交渉が行われ、９月１日に第７２４回目の交渉が行われ、９月７日に第７２５回目の交渉が行われ、９月１０日に第７２６回目の交渉が行われ、９月１７日に第７２７回目の交渉が行われ、９月２４日に第７２８回目の交渉が行われ、９月３０日に第７２９回目の交渉が行われ、１０月１日に第７３０回目の交渉が行われ、１０月１０日に第７３１回目の交渉が行われ、１０月１７日に第７３２回目の交渉が行われ、１０月２４日に第７３３回目の交渉が行われ、１０月３０日に第７３４回目の交渉が行われ、１１月１日に第７３５回目の交渉が行われ、１１月７日に第７３６回目の交渉が行われ、１１月１０日に第７３７回目の交渉が行われ、１１月１７日に第７３８回目の交渉が行われ、１１月２７日に第７３９回目の交渉が行われ、１２月１日に第７４０回目の交渉が行われ、１２月１０日に第７４１回目の交渉が行われ、１２月１７日に第７４２回目の交渉が行われ、１２月２４日に第７４３回目の交渉が行われ、１２月２７日に第７４４回目の交渉が行われ、１月１日に第７４５回目の交渉が行われ、１月７日に第７４６回目の交渉が行われ、１月１０日に第７４７回目の交渉が行われ、１月１７日に第７４８回目の交渉が行われ、１月２

## 「変革 2027」について私たちの考え

ジェイアール・イーストユニオン中央執行委員会見解

会社は昨年7月、中期経営ビジョン「変革2027」を発表した。会社の発表した「変革2027」では、首都圏の輸送を担い、東日本の路線網を維持してきた私たち鉄道会社を、海外進出を視野に入れた生活サービス事業へと変革するとしている。中でも主力である鉄道の重要性、安全性については『究極の安全』について追求するとした。

鉄道事業の「変革」では、いままで「お客さまを安全に目的地へお届けする」という責任を最重点項目としてきたが、これからは、その責任に加えて「輸送の質も追求していく」とも記している。輸送の質を高め、そこで得られた技術と経験を、お客さまの生活向上にも役立てる。そして、理想的な生活産業の在り方をめざすことが今回の中期経営ビジョンの根幹であると考える。

さらに鉄道を起点としたビジネスから、ヒトを起点としたサービスに転換することも明確にした。

私たちジェイアール・イーストユニオンは会社が発表したこのグループ経営ビジョン「変革2027」について自らから学び体現すべく挑戦していくことを中央執行委員会見解として明らかにする。

国鉄改革以降私たちは社員、労働組合の立場から「鉄道ルネッサンス」、「鉄道再生」の志のもと、鉄道、会社の信頼を取り戻すべく、熱意と信念をもって業務に精励すると共に再び不幸な歴史を繰り返さないとして過激派イデオロギーに偏重しない、企業内労働組合主義に徹し現実を直視した労働組合を創出すべく努力し続けてきた。この間の堅調な発展の大きな要因として私たちの会社をあたたかく見守り続けてくださった地域、国民の皆さま、そして政府のご支援があったことを決して忘れてはならない。現在、私たちの会社は2019年3月期の会社予想では、売上高2兆9,940億円、営業利益4,820億円、経常利益4,400億円といわれる好業績がある。

しかし、私たち会社を取り巻く経営環境はさらなる人口減少や高齢化の進展。東京圏への人口集中。自動運転の実用化、技術革新やグローバル化等による産業構造の変化など急激に悪化する事も忘れてはならない。

こうした変化点、結節点にあって私たちは企業内労働組合として会社が打ち出した向こう10年の中期ビジョン「変革２０２７」について仲間と共に会社の目指す方向を、自ら学び、自ら具現化し、自らが創り上げる行動を具体的に展開する。この過程にあって私たちは労働組合として会社との間で協議し理解を深める運動を展開していく。

さらに、労働組合として、会社の方向が会社の主張する究極の安全であり、社業の健全な発展に寄与できるという前提である限りすべての仲間を代弁する公正、公平活動を実践していくことも明らかにする。もちろん民主的組織である以上、仲間への押し付け・強制については断固としてこれを許さないことは当然である。

私たちの望みは不変である。私たちの会社とJR各社の健全な発展。すべてのまじめに働く仲間の幸福にある。私たちの国の基幹産業であるJRが将来にわたって安全であり、ヒトを大切に豊で幸福を実感できるものに、企業経営の両輪ともいえる労使の相互信頼関係をしっかり構築する努力を今後とも継続していく。

私たちは民主的労働運動を志向する労働組合として自らを高め、自らを強化し、自ら行動する組織を仲間と共に創り上げていく。私たちは「前へ！」向かって力強く歩みを続ける事を明らかにする。

平成31年3月

ジェイアール・イーストユニオン中央執行委員会

私たちイーストユニオンは、「変革２０２７」について中央執行委員会見解を公表した。

経営ビジョン「変革２０２７」について、中央執行委員会見解を公表した。

３月７日発表したグループ経営ビジョンの基本的な考えに基づき、この３月18日、企業内労働組合の労使関係を基本的な考えにおいて、会社がめざすべき姿を示すとともに、労働組合の創造、真にあるべき労働組合像、労使関係の